京城日日新聞

殖民地概説（四十三）

拓殖局編

第六章 殖民地の産業

第四節 水産業

第四 關東州

三 養殖業 本州養殖業としては曾て本邦人アマノリ及カキの養殖を企畫したることあるも實施するに至らず、現時大連灣の一部に於て支那人のカキ養殖を開始せるものあり、其の成績は創始後日尚淺く未だ判定を下し難しと雖、本州沿海は牡蠣著生の場所多く其の成長亦迅速なる點より看ふれば此の種の養殖業は盛し將來有望なるべし

四 水産製造業 本州に於ける水産製造業は多く漁業者の兼業にして未だ幼稚の域を脱せず、其の製造甚だ粗雜なり、而してタチウヲ及タラは支那人製品の主要なるものにして其の産額少からず、其の[illegible]

[illegible]

劍道本心一刀流

武士道鼓吹談 （四）

日本撃劍會代表劍道師範 荒木 榮山

水鏡の位と言ふ事は敵全く無き心持ちの事也例せば陰中の美光は月にして陽中の靈光は太陽なり是水鏡の王にて水をも火をも月にて水を取るが如し太陽の位も陰の位も少しも構へ無く自己の心即ち水の如き時は敵と云ふ事を知らずして敵は後へ過ぐる如く成る故に敵は水鏡自己は日月の玉を懸く如くなる心也是を主一無敵と云ふ此流の立合目錄の序に大道無門と云ふなり敵と思へば一門なし敵の眼中へ自己の影映りあり是を縦にて[illegible]

[illegible]

渾沌たる 對米政策

國論沸騰す

米國の排日は原內閣の[illegible]

[illegible]

壁 控 器

[illegible]

新刊紹介

[illegible]

創作 熱光の下 （二二）

晩 谷

[illegible]

發行兼編輯人 鳥羽 [illegible]
印刷人 松崎宗次郎
發行所 京城日日新聞社

内外電報

米船舶拂下變更

……發表したるが其要旨は……其代りに小型船多數の拂下……

過激軍ニコライフスク占領

……部レンブルグアに於てニコ……

赤色露國最近情勢

……ラデツク氏は指摘して曰く……何れも其の多少に因るもの……に於て帝國主義分子も排除し得る……講和を締結し得べく若能は……ざるべし(伯林來電)

勞農對極東方針

……極東に於ける過激主義宣傳を援手せりと傳へらる右は莫斯科政府が支那の通商問題に附き間接に蒙古に關し……ことを知りたると日本の將軍と共産黨との提携を有力なりと信じ居れりと思はるゝ節あり……政府を首腦とせる一般衞國の必要を主張し政府が武力を以て農民を壓搾するに就ての……

波蘭シンシヤ併合

波蘭共和國の一部なりと考へ居る法令を發表してシンシヤが……問題に關する細則を規定せ……ることに依りて知らる(倫敦來電)

波蘭リトニヤ開戰

……の如し(倫敦來電)

對支借款契約表裏

……政府に對し同借款契約に關し……ング協約當時各種銀行團間の……書類として交附され居り日……記載されたるが其附帶說明書……入するを承諾するに至りしか……が協約に於てなせる交涉の經……銀行代表者の協議を開催すべ……旨に於て支那に同情を表し……

莫榮新歸順を諾す

……して廣東軍に降服することを……議に關する協議中にて廣東の……につつあり馬濟將軍は莫榮新氏……つつあるも一方温宗堯氏外國……英國領事は調停に助力しつつ……(東京來電)

廣東獨立を宣言す

……總は民軍をして廣東にて獨立……したり廣東日英米軍艦は踏戰……(上海來電)

極東統一頓挫

ウ政府政權微弱

……時令に至り漸く變調を來すに……ネ政權の實體暴露……國張所たるにも拘はらず……者を以て支那と交換……當政府の感情を害り……ノフ軍隊の行動漸く積……鑑の蒙外交調にして共兵力の如……對しウエルフネ政府……權はんとしウエルフネ極東共……

在尼港部隊撤退期

尼港駐屯の我守備隊は來る十月十七日より撤退を開始すべき豫定なり(東京來電)

霞ケ關の空氣緊張

排日問題則ち對内問題

加州排日問題に對する對米交涉の前途に關しては政府部内に於ても國家的重大問題なりとし投票通過の曉對内問題として相當國論を喚起すべきを豫期し專ら問題の任に膺れる内田外相は交涉の結果を重大視しつゝあれば問題解決に向つて最善の努力を試むべく若し該交涉にして全然失敗に終らんか遂に引責の外なきに至るやも計られず對米問題の解決は寧ろ一般投票通過後の善後策にありと謂ふべく今後幾多の紆餘曲折を免れざるも其歸結如何は政府の運命に關する所大なりとて昨今霞ケ關の空氣は一層緊張を示し居れり(東京來電)

講和條約審議

樞密院講和條約審查委員會は三十日午前九時永田町同院事務局に於て開會濟浦委員長以下各委員參集前日に引續き逐條審議し午後も審議を續行未了の後散會せり(東京來電)

各省次官會議

三十日は次官會議の定日に就き高橋法制局長官横田法制局長官及び各省次官は午前十時内閣に參集各省事務の打合をなし正午散會せり(東京來電)

善通寺野砲兵出動

善通寺野砲兵第一聯隊の四百名は三十日當地を出發東方面の警務に向へり(下關來電)

山公上京延期

山縣公は二十九日上京の豫定なりしも都合に依り延期せり(東京來電)

神戸市長候補

神戸市長の後任は櫻井前業銀行頭取第一候補者として推薦に決せり(大阪來電)

入江領事一行

入江領事一行は今朝輯安縣に向ひたるが一行は二十四日輯安東縣に着する豫定なりしを十日間早く十三四日頃到着のことに變更せり(鎭南浦來電)

東久邇宮事務官渡鮮

東久邇宮事務官金井四郎氏は夫人同伴三十日午後五時二十分東京驛發汽車にて約一箇月間の豫定にて農業視察の爲め渡鮮せり(東京來電)

宣教師に對する當局の所見と希望(下)

柴田學務局長

第一に諸君の注意を促さんとするは諸氏が往々にして教會傳道團及私立學校に關し諸種の法令の規定あるを見て直に宗教及教育を壓迫するの趣旨に出でたるものと速斷するの誤りなることにして此の誤りたる推測は何人も諸氏の提出せられたる陳情書の前後を通じて一貫せることを窺知するに足るべし

第二に諸氏か帝國の國民性及制度に對する研究の不十分なる爲稍もすれば基督教主義の國民性又は自國の制度風俗習慣を移して直に帝國領土内に適用せむとし爲に種々の誤解を生し困難なる問題を惹起する虞なしとせず就中諸氏が陛下の

抑國家

は自國領土内に於ける各般の事業が公の秩序の下に行はるゝことを期せんが爲めに必要なる法令を設けて事業の内容運營を知るの方法を講ずるは固より當然のことに屬す、諸氏が之を以て當局が教會又は傳道團の經營權利を留保するものと斷ずるが如きは徒らに臆測の推測を以て當局に自由を與ふるの意志を有せずして何時たりとも意の儘に干涉する意志を忖度するものと謂はざるべからず、只從來の規則は往々手續の繁瑣なるものありしに鑑み今後は手續を必要なる最少限度に止むることゝして關係者の便益を參酌す……同時に輔……のは飽に之を行せんことを期せ

御眞影

に敬禮することを一種の私拜と誤認し基督教徒として之に反對せんとするが如きは我國民性を解せざるも亦甚だしと云はざるべからず、此種の問題は内地に於ては既に數十年前論議し盡され今日何人も之に疑念をさしはさむものなきに拘らず諸氏の陳情書中偶々此意見を見たるは甚だ遺憾とする所なり當局は諸氏が帝國領土内に於て布教に從事せらるゝことを明記し帝國の國民性及制度

深刻に

研究諒解せられんことを希望して已まず、尤に諸氏の注意を求めんとするは元來普通教育は國民教育の基礎にして其……

東拓の近狀に就て

移民の將來　驛屯土の絕望

人見理事談

東拓理事人見氏の朝鮮に於ける事業に就て近下東京中の人見東拓理事を東拓京城支店樓上に訪ふて談話を交換す人見氏の談話の要領を左に記す

東拓の朝鮮に於ける事業に就て近來不振の非難をうくること……の謂である……然らば何が不振かと云ふと具體的に確證を擧げる人は無い、東拓の貸出金七千三百萬圓の中三千二百萬圓は朝鮮に投ぜられ滿洲にも三千萬圓許り投ぜられて居る即ち東拓は朝鮮の水利や開拓事業に盛に貸出をやつて其事業を助けて居る、前總裁時代の貸出六百萬圓に比較すると實に隔世の感ありと云ふべしてある、朝鮮の水利事業に投ぜられた金は約八百萬圓である、其中六百萬圓は東拓より貸出て居る故に朝鮮の水利事業の大部分は東拓の資本に依りて着手され、又完成して居ると云ふても過言ではない、必ずしも東拓自身で水利や開墾事業に着手しなくとも金を他に貸出して是等事業をやらすと云ふことは、一面に於て東拓の朝鮮開發事業を促進さすことになるので、必ずしも自分で着手せずとも可なりと思ふ、移民は目下三千戸許りに達し約一萬人である、本年の如きは三百戸許りの移民である、此移民の將來に就ては餘り樂觀は出來ない、何となれば東拓の所有地は六萬町歩許りであるが、此土地も大半は朝鮮人の小作人に依りて經營されて居る、此等土地から引上げると云ふ譯には行かぬ事情あり、從つて將來の移民に與ふる農作地が漸次減少して來る、ソコで東拓に於ては十餘萬町歩の驛屯土の拂下——全部で無くとも半分でも善いからと總督府へ拂下を申請して其目的の貫徹に努めたが、總督府は此驛屯土の全部(十餘萬町歩)を朝鮮人に拂下げることにしたので、東拓は實に失望して仕舞ふた、今後朝鮮で土地を得やうと思へば私有地を買收するの外は無い、所が此私有地は近來高價な上に、鮮人は中々手放さない傾向となつて居るから、大地域の土地を買收することは困難である、土地が獲得し難いとせば移民の將來は寧ろ悲觀せずには居れない、故に東拓移民の將來は困難となる、民を奬勵せんとせば、何うしても總督府の臨援助力が無くては駄目である、其總督府の移民奬勵に對する態度如何(記者)等の所に御承知の事であるから此に私より話すべしと東消息通は語り居れるが果して眞乎

教育令

の命ずる所に從ひ我帝國の國民教育をなすことを前提として許可せらるべきものなることは是なり然るに私立學校當事者中往々にして國民教育の本旨とるの機會を得たるを喜ぶ

……ては十分に所信を發表して諸氏の……

教化事業是非

△朝鮮に於ける外國人の宣教が如何に根強く喰ひ入り居れるかは宗教的の認むる所なり宣教師の立場を見る所……

△宗教に人種なく、國境なし外人か朝鮮人の靈を救はん爲に活動し……

對日貿易不振

英國の對日貿易は不振の極なるも滿洲特産物は相當取引あり亞爾然丁政府は金塊輸出禁止を解除せり全國石炭坑夫は炭價引下の提議を撤回し炭坑主を脅し賃金を増加して以て石炭産出の增加を計らん事を協議せり全國坑夫に對する罷業通知發送は中止せられたるも前途暗澹たり

地方費金庫指定

京畿道は殖銀

道地方費の金庫事務を取扱ふ銀行は今回地方制度改正の結果新に指定の必要生じ京畿道にては十月一日附殖產銀行との間に契約を締結したるを以て明一日の道報を以て告示をなすべしと

選擧資格低下

近く行はるべく指定面に於ける議員の選擧資格は面の賦課金五圓以上となり居れるも斯くては面によりて有資格者甚だ少きものを出し面制施行の趣旨に添ふ能はざるを以て面制施行規則附則第二項を以て資格低下の便法設けあり京畿道にて指定面たる開城は別とし水原、永登浦に對し如上の附則を適用し三國に低下することゝなり十月一日付を以て右に關する道令を發布せり

郵貯制限增額

十月一日より郵便貯金制限金額を一口二千圓に增額せるが目下鮮内の狀況より觀て之が爲格別郵便貯金增加を來さざるべしと

●●●●●● 遞信局大異動說

遞信局内にては第二次とも稱すべき大異動近く斷行さるべく佐々木會計課長の如き既に東方面への赴任の事に決定し居るもの如し更に全鮮郵便局長にも大更迭あるべしと

朝鮮金鑛現況(三)

黑木殖產局鑛務課長談

以上生產額低減に付ては既に實行せんとするのもあるが如何にして經濟界の大勢には抗し難く此……してをるものもあるし又近く實行せん……

金地金で

ある、即ち貨幣の本位は金地金である然るに地金が騰貴するときは地金と貨幣との間に價値の開きを生じ貨幣の價値下落を來す此に至れば金地金は最早貨幣の本位たる地位を失ふに至り從つて又吾が貨幣制度を破壞すると云ふのである、尤も此非難に對して地金の騰落は貨幣價格上下を來すものでない又貨幣制度を破壞するのでもないと云ふ主張がある此主張によると貨幣の價値は往時に成立せる貨幣の價值が流通に依り維持せらるのであつて

流通に對

する信用に變化なくは貨幣は其の材料の如何によりて異なるものでない貨幣價値は其材料たる物質の價値を超越せるものであるから材料たる地金の價格騰落は直に貨幣の價値上下を來すものでなく從つて地金が騰貴するも貨幣下落貨幣制度に破壞を來たすものでないと云ふのである右兩主張の是非は遽に斷定し難いが兎に角地金價格の引上は貨幣制度と重大の關係あることは明である此の點を除いて地金の價格引上が產金增加を來す……するも兌換停止を行はざる限り兌換請求增加し……

鑄潰禁止

法規あるも金貨は秘密裡に鑄潰され却つて金貨の減少を來すことなきを保し難いのであると更に之が實行に當りては多額の資金を要することとなるから之が實行は容易でないのみならず朝鮮丈では到底斷行の出來ないことである

前述の如く金鑛業の狀況は非常に改善し之が振興に就ては決して研究を怠らないが他の鑛業とは大……

補助金を

交付す可しとする人もあるし或は銀行に無利子資金を供給し其の利益により地金を標準價格以上に買上げしむ可しと云ふものもある然し之等は結局政府の買入價格の引上と同一結果となるものである……

山口法院部長辭職

法務局法務課長より高等法院部長に補せられ同時に高等官二等に陞敍せる山口貞昌氏は今回一身上の都合にて掛冠し東京に向ひ辭表提出中の由なり目下上司に於て辭職許可次第出發東上の豫定なりと因に在京有志は一日午後一時より京城俱樂部に於て同氏送別の晩餐會を催したり

仁取立會日時間變更

仁川米豆取引所にては十月二日發會より左の如く立會時間を變更したり

	前場	後場
第一節	九時卅分	二時三十分
第二節	十時	三時
第三節	十時廿分	三時二十分
第四節	十時四十分	三時四十分
第五節	十一時	四時十分
第六節	十一時卅分	

即ち從來前場四節なりしを五節に後場五節なりしを六節に增加したる者にて夫れと共に前後場第三……

石炭界の大變動期

清津城津築港計劃成る

……城津及北道知事は淸津及城津の……港計畫を建て既に總督府に建議……

鐵道社宅復舊工事

龍山に洪水の爲め破損したる鐵道社宅復舊工事は先づ破損程度甚だしきもの二百戸あり工事に着手し右は十月中旬頃完成の筈なるが三十日よりは第二次修繕工事を開始し破損の程度輕微なるもの三百戸程に對し修理の歩を進めつゝあるが今回の箇所は比較的施工も容易にして居住のまゝ之れを行ひ得るもの之みなりと

日出商校修了式

同校にては一昨二十九日午後七時より第九回修了證書授與式を擧行せしが修了生は總人員八十五名にして内優等生皆勤生には賞品を授與せり尚記科優等修了生木並松友は京畿道よりの賞品を受けたり

……

總督官邸晩餐會

……督は廿九日午後七時より米國外務……秘書官及ジヨン氏夫妻を自邸に招待し晩餐會の饗應ある由

豫後備憲兵採用

朝鮮憲兵隊司令部に於て今回鮮地在住の在鄕豫後備憲兵上等兵を就職採用する由にて就職希望者は來る十月末日迄同部宛願書並に履歷書を提出すべしと

滿鐵生徒修學旅行

滿鐵本社運輸從事員養成電信科生徒四十五名は十月七日朝、運輸科生徒四十五名は九日朝何れも見學の爲め入京三日間滯在の後歸連すべしと

人事

▲久保要三氏(京管局長)一日午前九時東京へ
▲佐野工學博士　同刻入京朝鮮ホテル投宿
▲古賀廉造氏(拓殖局長官)金剛山見物中なりしか一日午前入京
▲ベルギイ公使(東京駐在)同午前九時入京
▲伊藤信部氏(鮮鎭南浦支店代理)三十日夜入城朝鮮ホテルへ
▲石塚英藏氏(東拓總裁)二日來城の豫定

風塵錄

▲京日の加藤君は其主宰せる京日の紙上に朝鮮の現在及將來の題下に朝鮮に對する氏の所見を披瀝開陳すること二十餘回に及んで居る、其論文より云はば確に近來の大論文である、併し其內容は甚だ不徹底極まる、其れは氏の識見の乏しい爲と計りは云へない、氏の境遇の然らしむる所であらうと同情する、即ち一方に總督府の顏色を見て說を爲さねばならぬと同時に一方に朝鮮人の御機嫌を伺ふと云ふ調子であるから、如何に氏が明論を抱持して居つても、兎角不徹底と不明瞭に陷らざらんとするも能はずである、又其議論の中には斷じて首肯出來ない所が多い、一例を擧げると二三日前の紙上に例の鄭下の論說中朝鮮は日本の大陸經營の橋梁である、故に朝鮮なんかに日本の移民を獎勵すると云ふ理屈は無い、橋梁には人の住居は出來ないと同じだと斯う云ふ理屈は……

▲郷田祥氏(自由討究社々長)調查用務にて三十夜來城山本へ
▲宮下總三郎氏(鮮銀副總裁)一日朝大邱へ
▲岩崎初、郎少將(平壤步兵第三十九旅團長)一日夕來城三日歸任
▲鳥居百三氏(第二十師團軍醫部長)二日朝發西鮮地方へ

東京を中心として附近一帶の大出水
土手崩壞、電車轉覆
負傷夥しく浸水家屋無數
恰も大正六年の滿三年目
市民の恐怖絶頂に達す

夜來卅日より朝來の豪雨に風勢加り全く暴風雨と化し市內各所に大出水を見たるが山の手線五反田、上大崎間にては二十五間の土手崩潰し電車之に衝突し脱線轉覆し乘客運轉手多數負傷し本所深川方面も浸水甚だしく床上に達せるもの四百戸に及び柳原附近は一面の洪水となり避難民は取敢ず小學校に收容され市ケ谷士官學校前にては水道鐵管破裂し之が爲牛込小石川、本鄕、四谷、赤坂、麻布、芝、神田等の各區は斷水し東海道線は戸塚附近の隧道山崩れと線路の出水の爲め不通となり急行列車は皆引き返へせり猶ほ橫濱地方も大岡川汎濫し遊廓は浸水床上二三尺に及び家屋倒潰の爲め死傷者多數を出せり大正六年の暴風雨慘事も昨夜にて滿三ケ年なれば當時を思ひ出し市民の恐怖一方ならざるも幸ひ今朝雨歇み天候回復せるを以て市民は愁眉を開けり（東京來電）

年々良くなる簡閱點呼の成績
無屆不參、行衛不明等が漸減し主旨も徹底して來た
平澤軍高級副官の談

朝鮮に於ける本年度の簡閱點呼は十月一日を以て終了全道各地に出張せる執行官は一兩日中全部歸隊し其の成績は近日中綜合發表せらるべきが過般來天安還鎭洪城等の忠南地方點呼執行官として出張比程歸京せる軍司令部附高級副官平澤中佐へ語りて曰く忠南地方に於ける點呼の成績は

一般に 良好なりしと言ふを得べく『病氣等止むを得ざる事故に依る不參者を別として從來朝鮮簡閱點呼に際し最も弊害多かりし無屆不參行衛不明等の事故者は本年に入り著しく減少せる傾きあり右は全く各地係官等が絶えざる注意の結果によると言ふべしと雖も一面また在鄕軍人自覺の結果なりと言はざるべからず特に感ずべきは

六里の 道を早朝の間に突破し泥塗れの靴を穿ちたる儘參會せる數名の者在りたることにして此一事を以て彼等が如何に元氣に充溢し在りしを知るに足る農工商等各種の職業に從事し居るも體軀は飽迄頑健にして頼母しき在鄕軍人たるを證するに餘りあり地方在住者の生計狀況の如何にも依るべしと雖も忠南地方の參會者は何れも壯健なる體軀の持主にして服裝亦何れも輕快質實にして克く當局の要求する所に添へ下駄穿等の不自由不體裁の者一人も無かりしが唯一つ異とすべきは

軍服を 着けて參會する者の意外に少きことにして彼等は果して之れを有せざるが故に着用せざるや有するも尙着用せざるや恐らくは前者ならむと雖も聊か注意を要すべきことならずとせず尙ほ注意すべきは地方人一般に點呼執行の主旨を諒解せる者漸く增加の傾向あり在鄕軍人會に對する信賴の念亦頗る厚きを加へ來れるの一事にして其の結果として點呼執行の當日に際し各執行地に在住する地方有力者等にして

進んで會議に列席し

諸般の便宜を與へられたる例も尠からざりし之を要するに少く共余の巡回せる地方に於ける點呼執行の成績は前年に比し格段の進步を遂げたるものと言ふを妨げず從つて將來に對しては地方係官の不斷の努力と在鄕軍人各自の自覺とに依り上記現在の美點は必ずこれを維持して弛廢せしむること無きを期すると共に更に

數步を 進めて行方不明無屆不參等に依り自他に及ぼす

ウランゲル將軍
南露政府は最も民主的
露國最後の統一者は此人か
衆望を蒐めつゝある

露國最後の統一者は此人か（？）露西亞人の識に依れば「ク」提督並にデニキン對軍は戰線に於て壓れたるにあらず軍の

背面に 於ける通民及び都市の市民が其政府に滿足せず軍隊の後援を斷ちたる爲め軍隊は遂に戰闘を繼續し得るに至れるなり然るに新聞の傳ふる處に依ればクリミヤ半島及び南部露西亞の住民はウランゲル將軍に非常の好感情を有せり此點は最も重大なるものにしてウランゲル將軍が農民に土地讓與を宣言したる爲め軍の背後は有力なる一露西亞人は當地一般露西亞人はウランゲル將軍の活動に非常なる

興味を 有し居れりクリミヤよりの電報に依ればウランゲル將軍は最も民主的にして過激派との鬪爭終熄迄此の方針を改むる事なかるべし多數の者の觀測に依れば若し過激派勢力沒落の曉は必ずやウランゲル政府の如き民主的のものが露國の總最高政權となるべし露國の社會は如何なる際に於ても

過激派 と融和せし事なきも革命前にありし如き政府の出現を希望する事なし現下の露國に要するに政府は露政府と過激派政府との中間的のものたるを要すウランゲル將軍は乃ち民主的左祖せざる……政府の出現にコルチヤツ

地歩を 確固にしつゝあり尙は茲に興味ある事は過激派の手より脱れ目下波蘭にある露國の社會主義者ロチチエフ及サウインコフの兩名が全露國民に對しウランゲル將軍を援助せよとの檄文を發傳せし事なりと云々

陶器の貨幣
獨逸では
贋造は絶對不可能

獨逸マイセンの國立陶器製造所は大藏省の依頼で二マーク及五マークの陶器貨幣を從來の金貨と同樣の形に製造したるが堅牢にして贋造は絶對不可能なりと（倫敦來電）

……に於てシンフエン黨のトルを着け身軽にしてスハとなく飛んで出づるの手筈を定め居れり陰謀計畫され居れりと此原因を根絶するは…ぐ…の急務と云ふべきなりと倫敦來電

始政記念日は
極めて無事

昨一日は朝鮮始政十週年紀念日に付各府內の警察署にては夫々ゲートを立て………れるが昨年の當日始政紀念日には鮮人間に稍不穩の氣漲り鮮商は各門戸を閉鎖したるが本年は過般米國議員團入京の際門戸を閉鎖して其筋のお目玉を貰つた故か極めて不穩無事なり

順調に運んだ模樣
臨時戸口調査は
內地の緊張振りに引換へて平和な始政十週年記念日を
係員が豫定の通りの行動

十月一日は一世一代の國勢調査日の事とて內地の各地にては頗る緊張せる氣分の中に幾多の

悲喜劇 を演出しつゝあるらしき狀報續々として到來するが朝鮮は戸口調査のみにて折柄の始政十年記念日と落ち合ひ各官衙會社銀行等が休日なれば極めて順調に運び居たるが各門戸には國旗を揭げ丁度警察官は多者に着換たる

嚴肅の 氣漲れり申告書は旣に各區の駐在巡査より配布されれ居れば整定通り五日迄には揃ふ可く愈全部完全に集まるは本月七日頃となるべく樣式新しきため種々錯誤せる書入れをなしたる向きもある樣樣にて其他實際と申告上の間違ひ等は萬々なかるべき見込みなりと當局は語れり

朝鮮人參一箇年の實收は一百萬圓
本年の收穫は三萬斤
內地にはイカモノが多い
三宅驥一博士の談

尼港の鬼石と化した海軍中佐三宅驥二氏の令兄なる東京帝大助敎授三宅驥一理學博士は愛弟を失ひ轉た悲哀の感に堪へぬところから一時尼港事件に對し悲痛の言を漏らしてゐたが今は何事も運命の約束と諦め專心自己の研究に身を委ねる積りで今春朝鮮總督府の囑託に依る朝鮮人參の栽培狀態を視察したが此程再び渡鮮した其の談に「日韓併合前朝鮮人參の

濫作 をやつたため走腐病が蔓延し明治四十三年頃には著しい不況だつたが其後藥用防病の種々研究をかさねた結果本年あたりは三萬斤の收穫があり近年二百萬圓からの實收を擧げるやうになつた目下彼の地で支那人に最も需要されてゐるのは朝鮮人に參でアメリカ人參滿州人參日本人參などは白參に屬するもので藥價もズツト落ちる朝鮮人參は紅參と稱し支那人は紅參でなくては承知せぬ或る人など阿片の中毒を和げる要素を紅參がもつてゐるからと云つてゐるが現に角人體の新陳代謝に有力な

機能 があるらしい總督府ではこの紅參が苗を植てから六年目にならなければ收穫することの出來ないのを何とかしてやれる方法はあるまいかと研究を遂げつゝあるが其研究は未了の儘になつてゐる現在指定耕作人といふ者は二百五十人程あつて最も地味に適する開城から平壤に至る鐵路沿線二百三十町の間栽培してゐる近頃總州の會社で紅參と稱して製造してゐるものがある併し是は白參だから問題にならぬ紅參はどうしても內地では栽培が出來ないのである內地の店で賣つてゐる朝鮮人參エキスの如きも眞の紅參の

元素 は些とつとも含まれてゐないばかりかよく午蒡の鬚や大根の尻尾や晁參が混入してゐたりして朝鮮人參の眞價の絶對的な處から總督府認可とか麗々しく書して

論落の女カチユーシヤお葉
意地から生れた戀愛の掠奪
ヒステリー性の芝田の女房と意地づくのお葉
（十三）

「夫りや僕も馳かつたさ然し僕の身にもなつて呉れ。」と悲ふ云つて芝田は寂し相に笑つた。

夫れから芝田はよくお葉を誘ひ出しに來て夜遲くバーの戸を閉める頃から遂所の侘し氣な安宿へお葉を喰はえ込んだりする樣になつたお葉は意外に芝田の酒興して苦しかつた事のみならず昔と變つた眞面目な生活を心から喜んだ。そして段々と日も經ち添ふ程の戀ならぬに連れ不思議にも昔に歸つた强い愛情が芝田に對して湧き起つたのである。

お葉が知つたのは夫れから三ケ月の後では實に迷ひした芝田に兒迄ある女房のあるとを聞つて終つた。芝田に捧げたお葉の心は遂に意地づくにも芝田を自分の者にしようといふ熱狂的な心とも撓つてからのとであつて其頃には

深い心を 芝田に捧げて居たらしく「奈何な貧乏生活でもいゝから、何處迄も芝田に離して呉れ」といつて切りと芝田に纏つて居た相である然も芝田の女房は極度のヒステリー性でお葉との關係を嗅ぎ付けてからといふものは芝田の家庭も常に風波の絶え間なく一夜の如きは客の多いバーに押し掛て來てお葉を相手に死ぬの生きるのゝ大活劇を演じたりした。お葉の反抗心は遂に意地づくにも芝田を自分の者にしようといふ熱狂的な心と

反感的の 意地から生れたものであつてお葉は芝田と逢ふ際に口癖の樣に「何處かへ連れて逃げて下さい」といつて迫つて居た。お葉が芝田の爲めに惜しまなかつた心盡しの數々も芝田に對する執着のみから糸出されたものでないとは事實であつて奈何かして芝田の心を自分に傾けさせ樣とする一つの反感から生れ出でたものに違ひなかつた。然し乍ら不思議にも芝田の心はお葉の思ひ集る程には靡かず、「まあ、暫く待て其內に何とか方法を付けるから」と其場逃れの苦しい遁辭に身を挾まれて居たが何時か芝田の足はお葉から遠退いて行つた。

僭稱政府に投ず
元郡守の犯罪
五餘圓を詐取し

本籍慶南天居住の金相洙（三…）は去月十三日朝鮮銀行水支店に順天の農業全南屈指の資産家に、金學穆より玄米八百石を釜山白山商會外二商店宛送りの船荷證を持ち來りて金運輸組合の船荷證を持ち來りて金二萬圓の荷爲替を申込あり慶川支店長は金學穆が全南屈指の資産家にして從前郡守たりし經歷もあり四百萬圓以上の資産家にして金相洙に平素金學穆に信用されて小作米の徵收又は金錢の貸借り等に關係し殊に蕃頻の保印は金學穆の實印に相違なき故安心して二萬圓荷爲替を取組めり而して其期限は九月六日なりし然るに該爲替は釜山に於て

不渡りと なりしより

大に驚き直に行員を順天に出張せしめ釜山間州船組合に玄米八百石の積出をせしやを取調べしは該組合船荷證は全く僞造なりし又順天殖銀支店にても金相洙振出金學穆の引受にて手形割引にて金七千五百圓を貸出せり金學穆の印は全く眞正なるも同人は全く

實印盜用 せられしと申立て居れり金相洙は支那に逃走せし形跡あり此金は多分朝鮮獨立運動資金として持行きしならんとの噂もあり更に角金相洙の持ち逃げし資金は五萬圓以上ならんと云ふ

市內小學校の秋季運動會
屢々擧行

京城府內各尋常高等小學校秋季運動會は左の日割を以て擧行さる

元町小學校	十月一日
日の出同	同
鍾路同	同九日
東大門同	同
三坂同	同
西大門同	同十日
櫻山同	同
南大門同	同十四日
櫻井同	同十五日

石川縣視察團歡迎會

石川縣視察團一行本朝元山より入京せるに就き加越能鄕友會主催となり午後六時より公會堂食堂に於て歡迎會を催す由にして會費金二圓なりと因に寄附金多數あれば盛大なる會合あるべしと

奇特の行爲

南岸町野口商會主野口文一氏は府衞生費として二十九日金二百圓寄附の申出を爲したり時節柄奇特の行爲と云ふ可し（仁川）

青年危く投身
原因は旅費缺乏を悲觀
棧橋突端より

十月一日午前十時半釜山第一棧橋突端より投身を圖りたる一青年ありしを附近作業中の對馬丸荷揚仲仕が發見し直に海中に飛込み救助したり同人は原籍橫濱市追引町新井保一（二十）と云ふ者にて三十日夜釜山に來り富平町新井駒治を尋ねたるも見當らず旅費も僅に一圓を剩すのみなるより悲觀したる結果なりと（釜山來電）

病氣を誘發させる惧れがある

いたイカモノを內地でも非常に高く賣つてゐる總督で多年苦しみ擧げて來た十種餘の赤腐病も研究をかされた結果漸く病菌を驅除豫防することを得るやうになつたから今後は形と肥料方面を科學的に研究することになるのであるが現在肥料としては隔年に油の實の腐つたもの等を使つてゐるが成績は好い寧ろ人糞の如きは

病氣を誘發させる惧れがあるやうだ鮮參藥品は南洋界隈に住む支那人を顧客としてゐるが漸次販路も擴張されて來た

外交員募集
希望者は履歷書持參至急申込ありたし
京城日日新聞社

最近吳服物流行の中心は光澤ある地に穩かな色彩
模樣も細かい濃厚なものは廢り臙脂色抔の綸書式寫生的が歡迎

漸く秋冷を覺えて來たが此冬の吳服物流行に就て其方面の一消息通は曰く過般の財界動搖で例年と比較すると多小沈滯の氣味を示して居るが昨秋から今春にかけて流行して細かな澤山の模樣を組合はした濃厚なものは今秋は全く廢れにすたつ

色彩の 穩かなほかし加減の色合で模樣は綸書式とか寫生的の大きなものを組合せた模樣が歡迎されて居る又赤味の少い紫或は赤黑い臙脂色等に大きく模樣

…いた何處かぱつと明るみのあるものが羽織にも着物にも需められて羽織も昨秋など裾の方にのみ一寸模樣のあるのや强烈な色彩の立ち模樣を入れたのは好かれぬやうになり地質は男女共金紗の如き

軟かな光澤 のあるものが歡迎されて居る例のソフトや鳥打もやはり着物と同樣な傾向で黑や黑ずんだ地にあつさりした大きな編模樣のあるものが好かれてゐるが總體に於て著しい最近流行の中心と云へば紫や臙脂色に大きな落々しい模樣であると

端境期を前にして殘存米が市場に溢れる
先安見越しに思惑を挫かれ出るわ〳〵古大豆迄が
需用者の喜びは農家の苦痛

約二百萬石の不足なる可しとの當局の調査豫報に反し米價の暴落と端境期の近づくに從ひ各市場への出殺數は漸く其量を高め來り農家の調査の杜撰と農家の

賣惜み とを漂落せしめたるが右に就き平澤、鳥山、水原…地方へ出張視察を遂げ一兩日前歸仁したる京畿道米豆檢査所…本園藏氏の談片に「本年の古米殘存は其數意外に夥しき者の如く昨今新米のポツ〳〵出廻り始めしに連れ從來賣惜しみ居りし農家も漸く手持米を賣拔かんとする傾きあるも財界惡化に伴ふ金融梗塞の爲め當業者は容易に買主の註文に應ぜざるより彩しき殘米の存在にて此の所

暴落は 蓋し避く可からざる者と推測するの外なからん本年京畿道の全收穫推想は七年度の豐作に優り同年百七十八萬八千八百八十五石なりしに比し約四分三厘增の百八十六萬六千百十四石又大豆は五十七八萬石は確實なれば古米殘存と共に如何にして之を處置すべきかが農家の爲めに最も心掛く可き緊急事にして古米は兎も角新米を今賣放さんとせば損失は甚だ然たる者なるが爲め或時期の至る迄之を保有するの必要あり其に就きて農家の必ず心得置く可き事は

賣るに 賣られず賣り度もありてふ一種のヂレンマに掛り居る有樣を呈し居れり事實本年は古米古大豆は可成多く殘存し居り彼の京畿道內に於て最も作準下位なる高浪浦、漣川等の如き土地に於てすら六七月頃には米穀皆無を叫び居りしに引代へ今日に至りては本年中に於ける地方人の食料には充分なる米穀を保存し居る樣なれば其他は蓋し推察するに難からざるなり況して農家は肥料其他の諸經費決濟期を近く控へ居る事とて是非共其手持米を放賣す可き必要を生ずるに依り晩稻收穫の際に

不完全 なる米豆の乾燥を從來の如きは絶對に禁止し充分なる乾燥を實行すべき事なり斯くせば永く保存し得ると共に商人も亦必ず之に應じて之を買求むるの便あり勞…は一般農家に向つて乾燥の予…ならん事を切に勸告する次第なり云々」（へ）

三面拔萃帖

▲山本農相は昭三日來鎔肩で三十八九度の熱お百姓に風は禁物だ騷擾を痛めてゐると
▲京都大學の醫學博士加門桂太郎氏が發狂した是では全く河童の河流れと云ふ奴だ
▲屠殺場の牛が東京の京橋に逃込んだ牛は牛連れと云ふから牛太郎に逢ひたかつたのさ
▲石川縣の女敎師が縣の秘密の試驗を漏れて罪悪未遂をやつた女は人を盲目にするとは是だ
▲內地觀光の鮮人女敎員が在鮮內地人は悉く暴なりなどと喋つてゐる女は口が達者だ


秋色深し



제89호　1920. 10. 2.

小栗判官照手姫

「八十六」　旭亭櫻山口演

天狗山に高い窟

八「其れは然うでもあらうけれども、家再興の場合、小勢を以て敵の大勢に當る時など、必ず備へて置いて掛のない備に違ひないと思ふ、其れゆゑ折角思ひ立つて是まで來た者ですから修行して參りたい」兵「其れほどの決心なれば行つて來なさるが宜い」と兵助も同意致しましたから、ソコで八郎は結束を嚴重に致し、力藏といふ強力を頼み、此の山の半腹に力村といふ人家四五十軒の一村落がある、其處まで案内をして貰ふつもりで、七郎左衛門方を發足し、段々山路を登つて參ります何が扨滅多に人の登らない山でございますから、其の道の困難なる事一通りでございません、案内をされる強力は何事もないが強力の力藏のた力が却つて途中で弱つて了つた、力「誠にどうも旦那樣、面目次第もございませんが、到底御力村まではは私には御供が出來ないと存じます」八「其れは又何うした譯だ」力「エーどうも此の四五日前から腹の工合が惡うございましたので、先刻から甚だしく腹へ差込みが來て苦しうございます」八「ヘア道理で顏色も大分惡く額に汗が見えて大儀さうに心得たが、殘念なれば據ない此の先は身共一人でも分らうから歸を遣はしても好い」力「有難う存じます、其れぢやア旦那樣、勝手を申して濟みませんが、私は姑で御暇を戴きます、是れは強力仲間で持つて居ります繪圖でございます又私は是から手に入れますから旦那樣に之を差上げて參ります、此の繪圖などといふ物は土地の樣子を御存じない方が見ても鈍り悟うございませうけれども、全然的のないよりは、數名か力強いかと存じます」八「其れは忝ない」所々々據り切れて判然分らないやうなものではあるが如何にも強力の云ふ通り全然的のないよりは切めての僥しだと思ひ、八郎は右の繪圖を懷に納め、荷物を自分が背に附けて了ひ、若干かの金錢を遣はした處が、物慾い強力約束の所まで行かないからといつて、何うしても受けません、據ろなく繪圖の禮として渡し、姑で別れを告げて八郎一人山道を段々登つて參ります中に、谷間の處へズツと突出した大きな岩、恰も獅子か何か蹲つてるやうな形ちをして居る餘り奇妙な岩でございますから、其の上へ昇つて八郎見下すとイヤどうも其の景色といふ者は實にあるやうな有様で暫く見惚れて居りました、斯らい美しい景色を肴にして、持參の酒を開いたなら嘸美味だらうと八郎不圖思ひました、山道を參ります時に、無闇に酒を飲むと、一旦は勇氣が出ますが、却つて早く疲を覺えますから、心得のある人は滅多に酒は飲みません、けれども餘り景色が佳いので八郎が袂から盃を取出し、瓢なる酒を右手に持つて頻りに景色を眺めながら、チビ／＼飲んで樂しんで居ると傍にトツ／＼トツ／＼と人の跫音がする、振返つて見ると、是も甲斐／＼しい扮裝の爺が大きな荷を背に致し太い杖を突きやがて八郎の前へ來て爺「ヤア其處に居なさる旦那樣、何方へお出でなさる」八「私は國々山々を斯の通り探つて歩く修行者だが、此の土地に天狗山といふがあると聞いてから、何ういふ者が棲まつて居るかと、其を探りに參つた」爺「ヘヱー左樣でございますか、イヤ見るから豪傑らしい御方でございますな」八「シテお前は何處の者だな」



演藝案内

黄金館　國活會社特約　電話二三六六・三三七　黄金町
□當分の間四日間毎に番組差替る十月二日より名畫上場
泰西活劇　伊太利アムブロージオ會社特作　**復活**　前後四篇八卷の内前篇二篇四卷上場
社會劇　泰西　**労働者ガラオ**　（原名勞働階級の爲に）
世界の人心を動かしたる勞働問題を根底となしたる名作？血涙無き無法殘酷なる工場主に對し勞働者は如何にせまり居るか？眞面に體格と非常な腕力家勞働者ガラオは大道に於て數萬の群集の前に立ち熱烈なる演説をなす是れ何を語るか血わき肉躍る男性的氣分を充分現したる近來稀の作品
新派現代悲劇　**岩にせかれて**　全七卷　新加入秋本菊彌一派
都新聞に掲載好人氣を博せる秋本菊彌高點に有る出演
大活劇冒險連續　**名金**　第十三、十四、十五篇　六卷上場　全二十二篇四十四卷の内
世界的名畫の眞價今週の「名金」にて愈々活家諸賢の愛顧に比類なき大冒險は劇的觀現はる壯絶祭日一日十五日は晝夜開館

大正館　日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　櫻井町　電話八七三
替る十月一日より秋季特別大興行
●實寫「歐米人娛樂」長尺　●實寫「トン君陰謀病」尺長
尾上松之助の大活劇　舊劇**龍神灘右エ門**　全五卷
正劇　米國ラスキー會社傑作　**皮の鞭**　全五卷
名優マリードロ嬢エリオツトデクスター氏の主役の泰西哀話
源家忠臣御比祭三郎の臣海賀太郎は世を忍ぶ假名を用ひ主家の恨みを晴す忠臣美談
新派悲劇　故柳川春葉先生大作　**生さぬ仲**　前篇全七卷
山本、東、菊野一派總出の撮影
日活十大悲劇の一にして「不如歸」「己が罪」と並稱せらるゝ新派の代表的に其智能的に表示すべく原作の妙味を其他は悉く新派の代表劇にて背景其能に依り遺憾なく完成せる點は過去上場せるもの比に非ず
入場料特に普通
毎月一日・十五日・日曜日・祭日晝夜開館

喜樂館　日活　本町一丁目　電話五九七番
替る十月一日より新三大映畫提供
○實寫　奇なる植物
○滑稽　新馬鹿の銀行員
新派悲劇　日活向島派最近の傑作　**松の操**　全五卷
色とりどりの繪筆を使ふ畫家と三筋の絲に世を渡る藝者綾香とが松の操の幾千代かけて變らぬ戀も惜い嵐に妬まれて怨めしくも停なく消ゆる松露の命
○米國ウイリアムハートプロダクション作　人情劇　**アラスカの地獄丈**　全五卷
快漢エスハート氏の演ずる同優特意の西部劇で輕快なる優の動作巧みな表情に映畫は光り輝くやうに見え辨説明主任は石田旭花講演です
日活關西派第一部新撮影
○尾上松之助得意の武術傳
一○日本一の名優家
舊劇　**槍の權三**　全八卷
槍の權三はいよ男、油壷から出たよな男、御前試合が意根の種で雅父を討たれし無念さ千辛萬苦の末高田又兵エ鑓口鑓太郎の助太刀を得て刑場に勝る血の雨目出度本懷を遂げる大團員迄興味横溢せる武士道劇

壽館　本町二丁目
筑前琵琶　主催　京城旭會　**演奏大會**
大正九年十月三日午後六時開場

朝鮮郵船

●元山出帆（取扱店吉田運輸會社）

行先	日	船名
大阪行	十月五日	平安丸
下關行	十月五日	台中丸
江原道行	十月四日	濟州丸
敦賀行	十月五日	立神丸
清津行	十月五日	立神丸
雄基行	十月十五日	台中丸
浦潮行	十月五日	濟津丸

●釜山出帆（取扱店大池回漕店）

行先	日	船名
大阪行	十月十五日	濟津丸
大阪行	十月八日	新義州丸
下關行	十月八日	寧古丸
新義州行	十月七日	雄基丸
北鮮行	十月三日	越後丸
濟州島行	十月三日	清津丸
江原道行	十月五日	金海丸
鬱陵島行	十月三日	隆城丸
濟州島行	十月二日	昌平丸
木浦行	十月一日	昌原丸

●木浦出帆（取扱店山野回漕部）

行先	日	船名
大阪行	十月六日	新義州丸
釜山行	十月一日	海州丸
濟州島行	十月六日	公州丸
多島海行	十月一日	公州丸
仁川行	十月二日	全州丸
新義州行	十月八日	雄基丸

●仁川出帆（取扱店堀回漕部）

行先	日	船名
大阪行	十月四日	新義州丸
新義州行	十月十二日	雄基丸
木浦行	十月一日	全州丸
海州行	十月	休航
鎭南浦行	十月四日	敦賀丸
青島行	十月三日	江原丸

朝鮮郵船株式會社　電話一一二二・一一三三番
釜山支店　電話一八四番
元山出張所　電話四六四番　釜山佐藤町　元山海岸町
京城取扱店　電話一〇二番　驛前　松原運送店
○當社ハ商船、日本郵船會社、大阪商船會社ト連帶運送ノ便有之候

